



2023年3月期

決算説明資料

2023年5月12日

株式会社 昭和システムエンジニアリング

目次

会社概要	3
2023年3月期 業績レビュー	
1 業績概要	4
2 経営成績	5
3 業種別売上比率（全社）	6
4 業種別売上高（全社）	7
5 業績推移（過去5年）	
(1) 全社	8
(2) セグメント別業績推移	9
6 貸借対照表	10
7 2024年3月期業績見通し	11
8 株主還元（配当）	12

□ 会社概要

社名	株式会社 昭和システムエンジニアリング (Showa System Engineering Corporation)
所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号
設立	1966年4月（昭和41年）
資本金	6億3,050万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 情報システムの開発・ システムインテグレーション・サービス・ 情報システムの開発・運用に関するコンサルティング・ BPOサービス
社員数	450名（2023年3月31日現在）
発行済株式数	4,810,000株
株主数	1,654名（2023年3月31日現在）

1. 業績概要（2023年3月期）

売上高

7,086百万円

(期初予想：6600百万円)

営業利益

764百万円

(期初予想：640百万円)

当期純利益

526百万円

(期初予想：435百万円)

経済動向

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策や政府による各種政策の効果により、経済活動の正常化が進んでいるが、世界的な金融引き締めによる円安進行、原材料価格や物価の上昇等により先行きは引き続き不透明な状況が続いている

情報サービス産業の動向

- ・ デジタルトランスフォーメーション(DX)による新たなデジタルビジネスの創造や革新の動きは継続している
- ・ 行政のデジタル化や企業の生産性向上等、戦略的IT投資需要についても引き続き堅調に推移している
- ・ 一方でシステムエンジニアの不足が常態化しておりIT人材の育成が急務である

当社の施策

- ・ 中期経営計画初年度は「+transform 2nd Stage」の4つの基本方針に対する取り組みを着実に実施
 - ・ DXの推進
 - ・ 既存ビジネス領域の維持・拡大
 - ・ 社内デジタル基盤の強化
 - ・ 人材確保と働き方改革

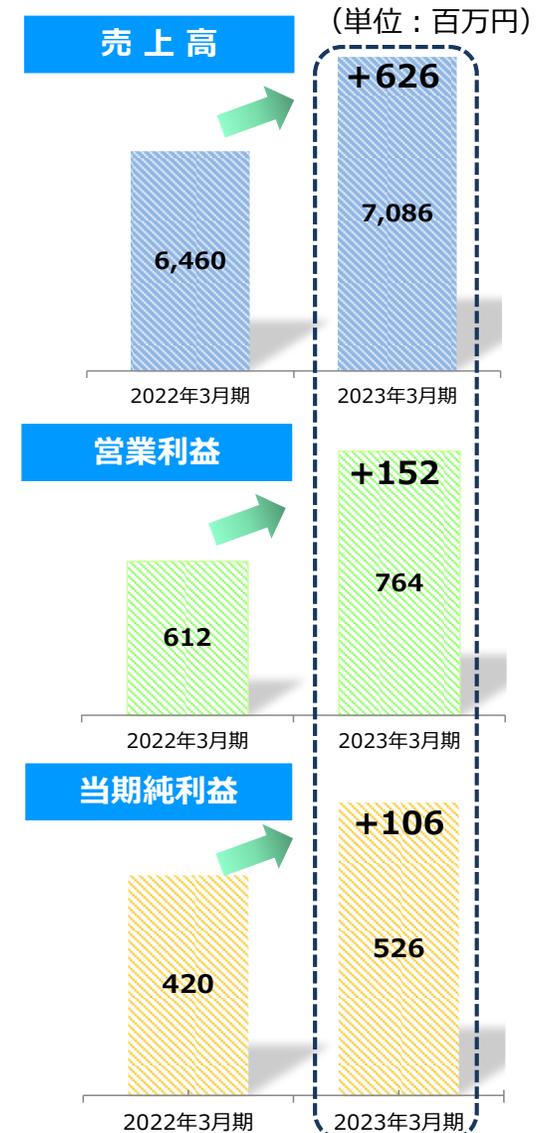
期初予想を上回り過去最高益を達成

2. 経営成績（2023年3月期）

前期比較において、増収増益を達成

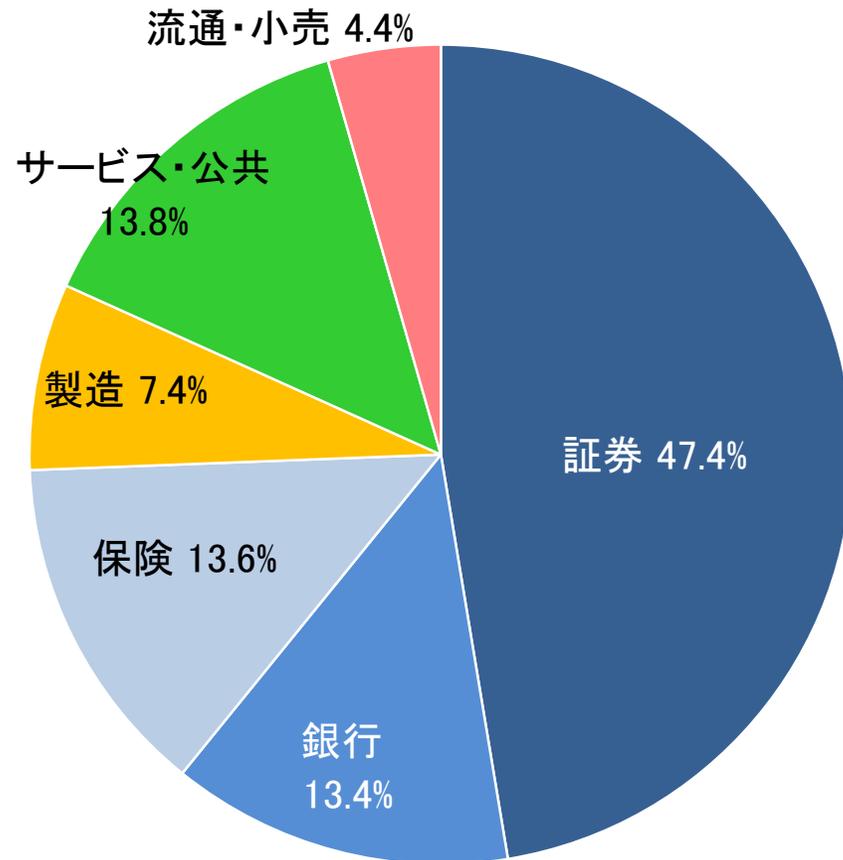
(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減	
売上高	6,460	7,086	+626	+9.7%
売上総利益	1,076	1,229	+153	+14.2%
営業利益	612	764	+152	+24.7%
(営業利益率)	(9.5%)	(10.8%)		(+1.3pt)
当期純利益	420	526	+106	+25.4%

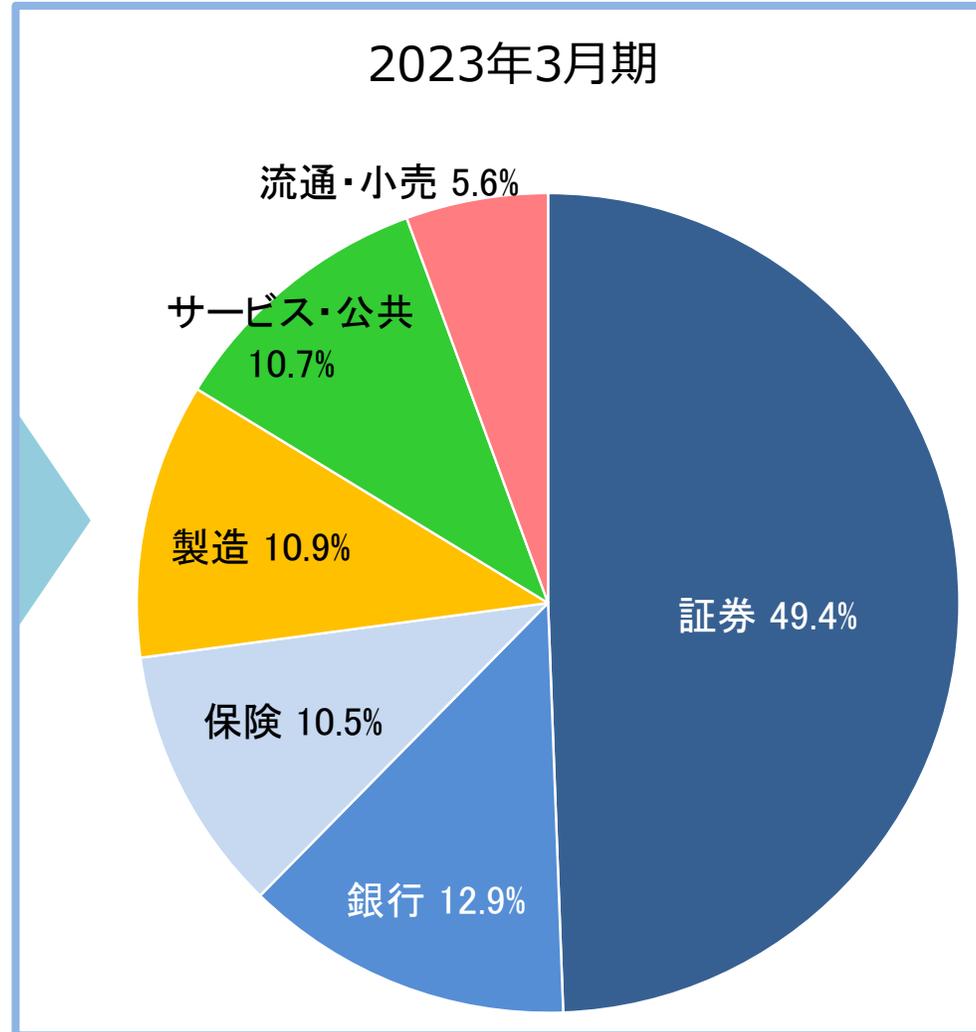


3. 業種別売上比率（全社）

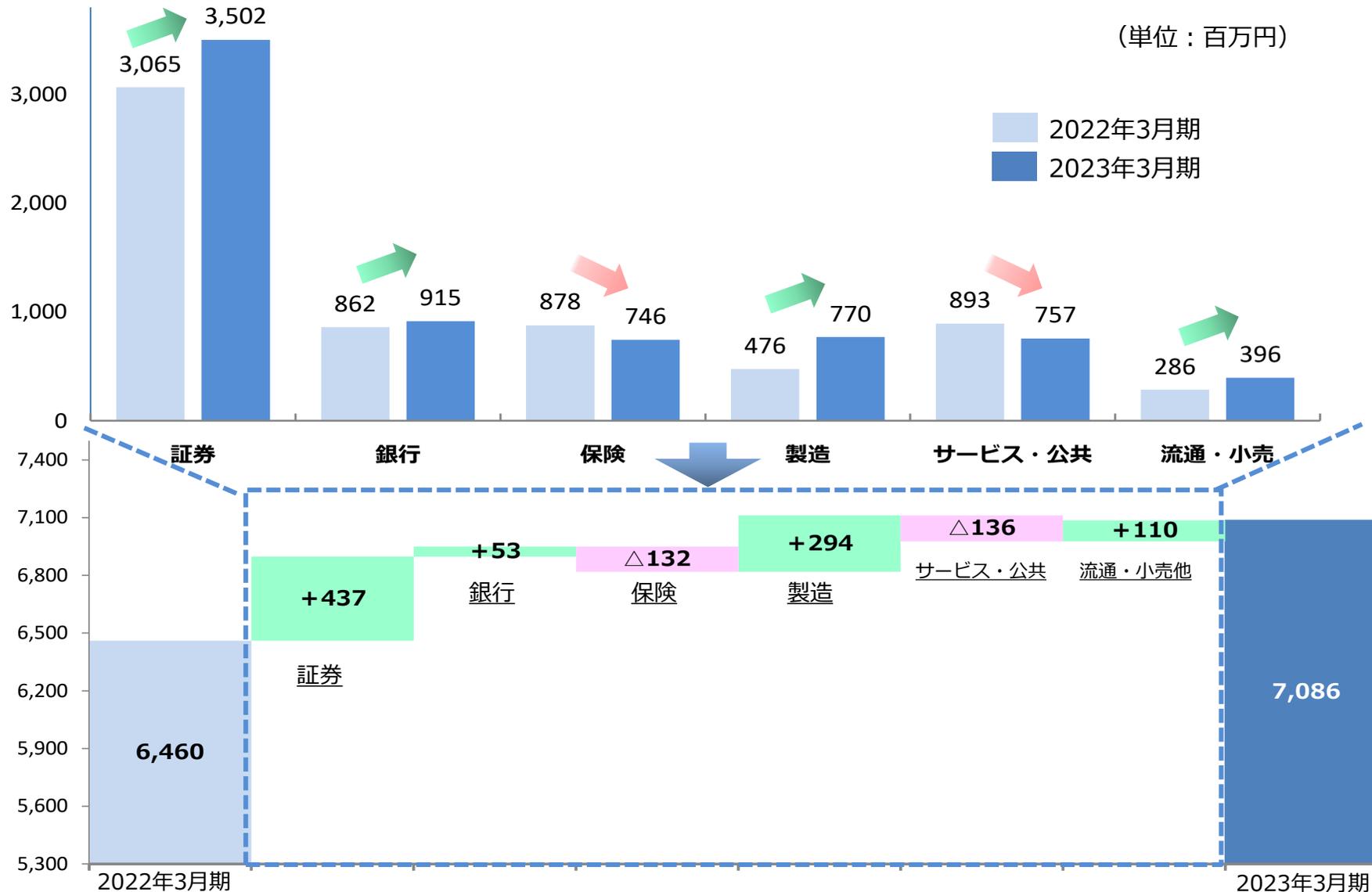
2022年3月期（前期）



2023年3月期



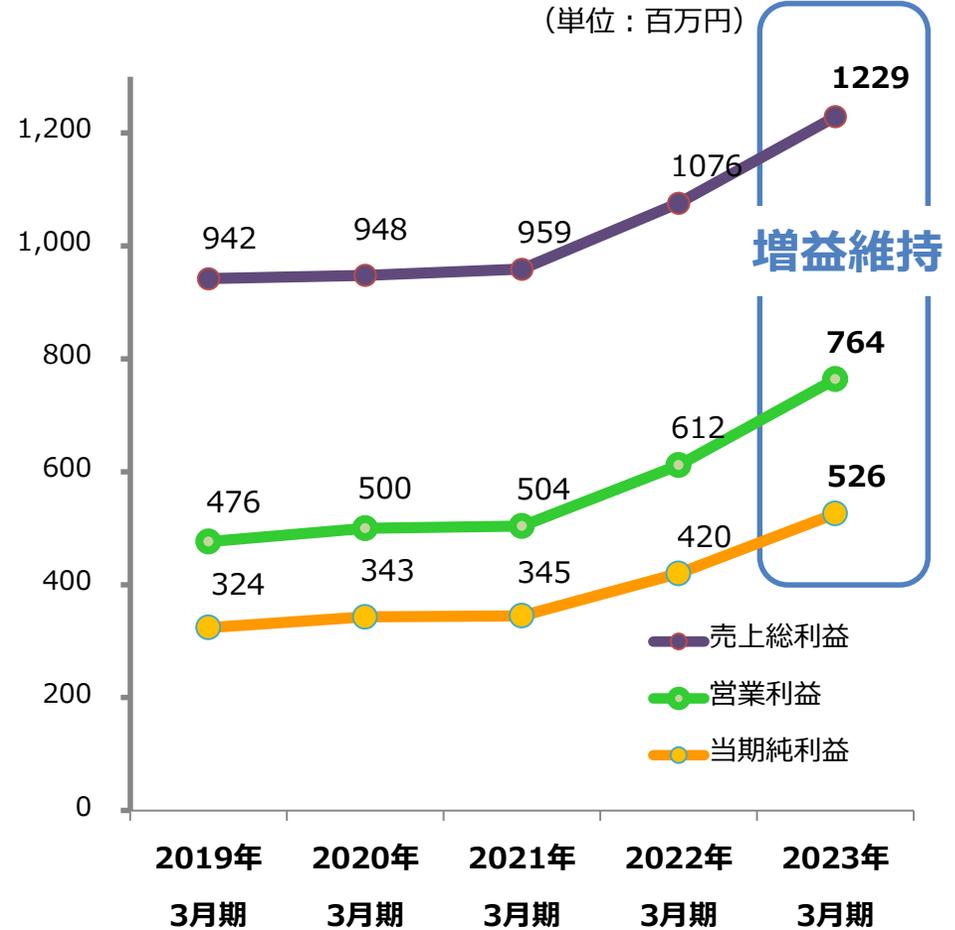
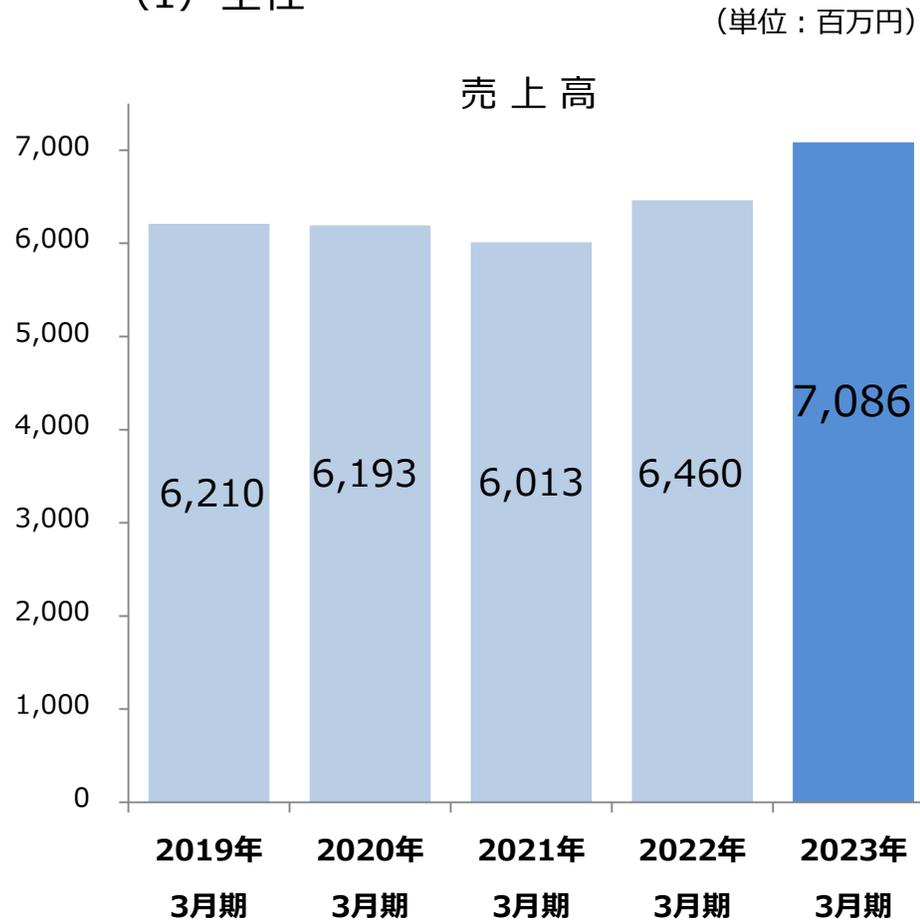
4. 業種別売上高（全社）



5. 業績推移（過去5年）

市場の変化により売上は増収／減収の変動があるものの利益面においては増益を維持

(1) 全社

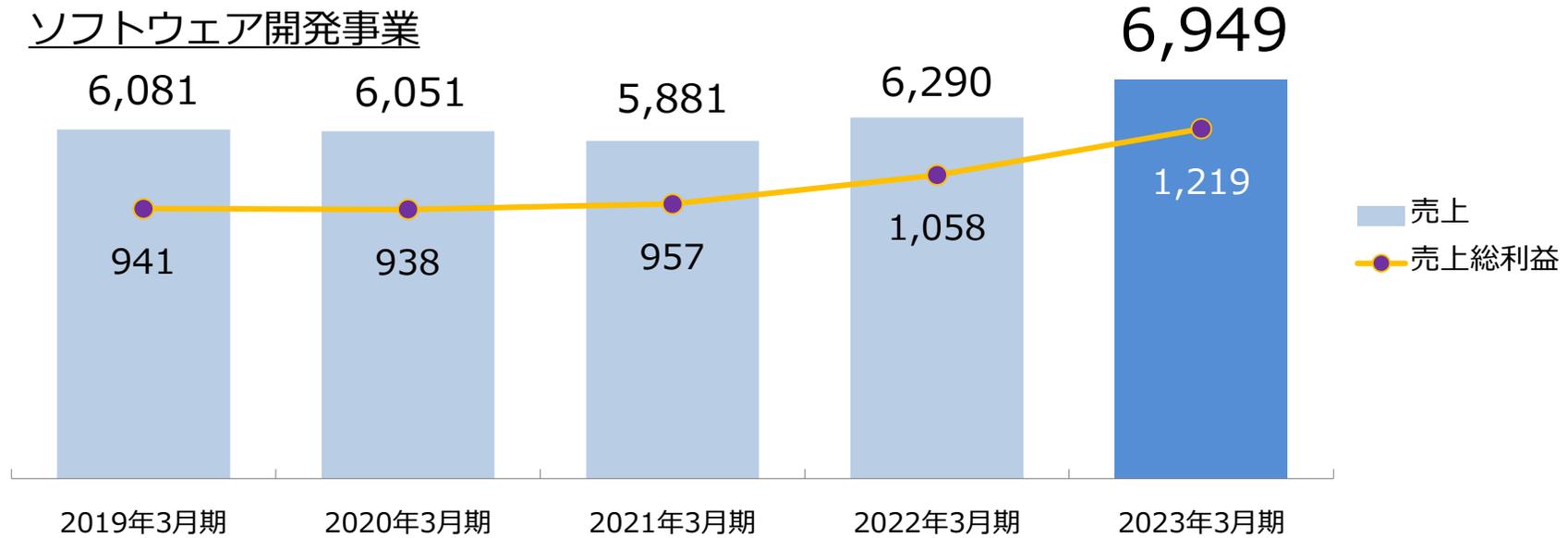


5. 業績推移（過去5年）

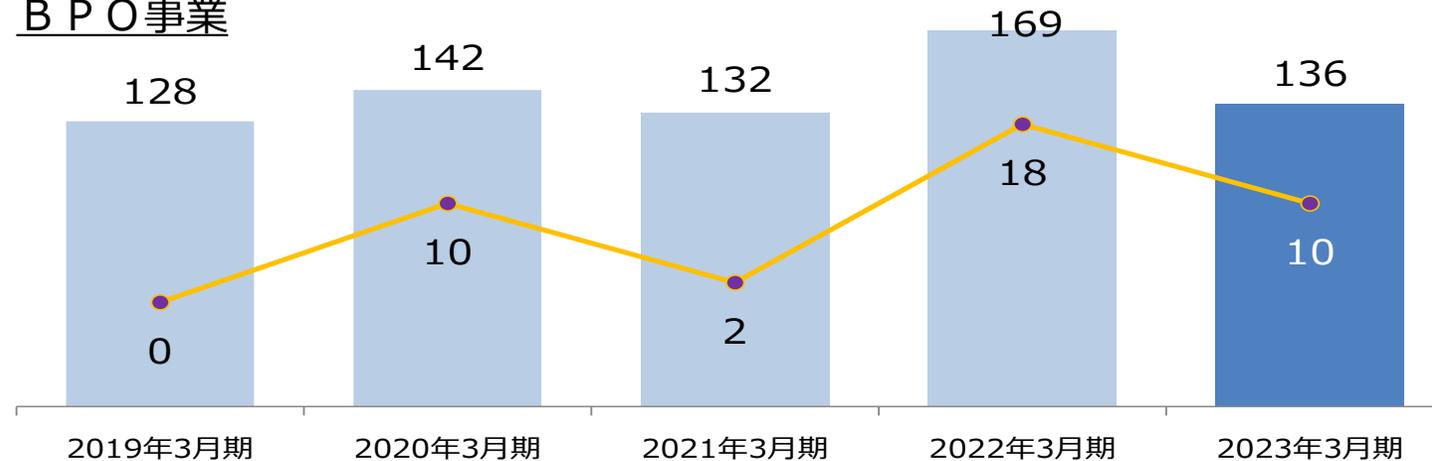
(2) セグメント別業績推移

(単位：百万円)

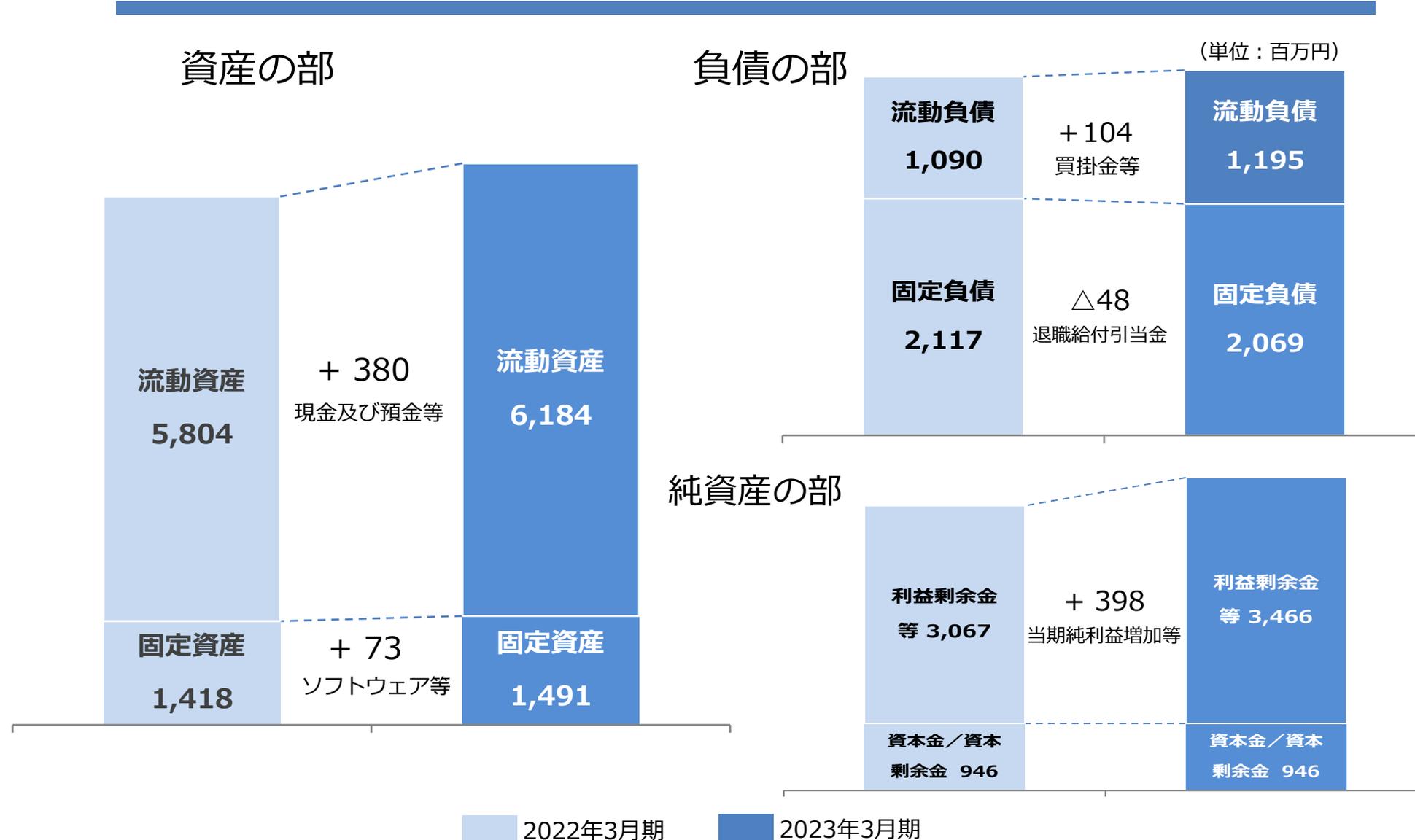
ソフトウェア開発事業



BPO事業



6. 貸借対照表



7. 2024年3月期業績見通し

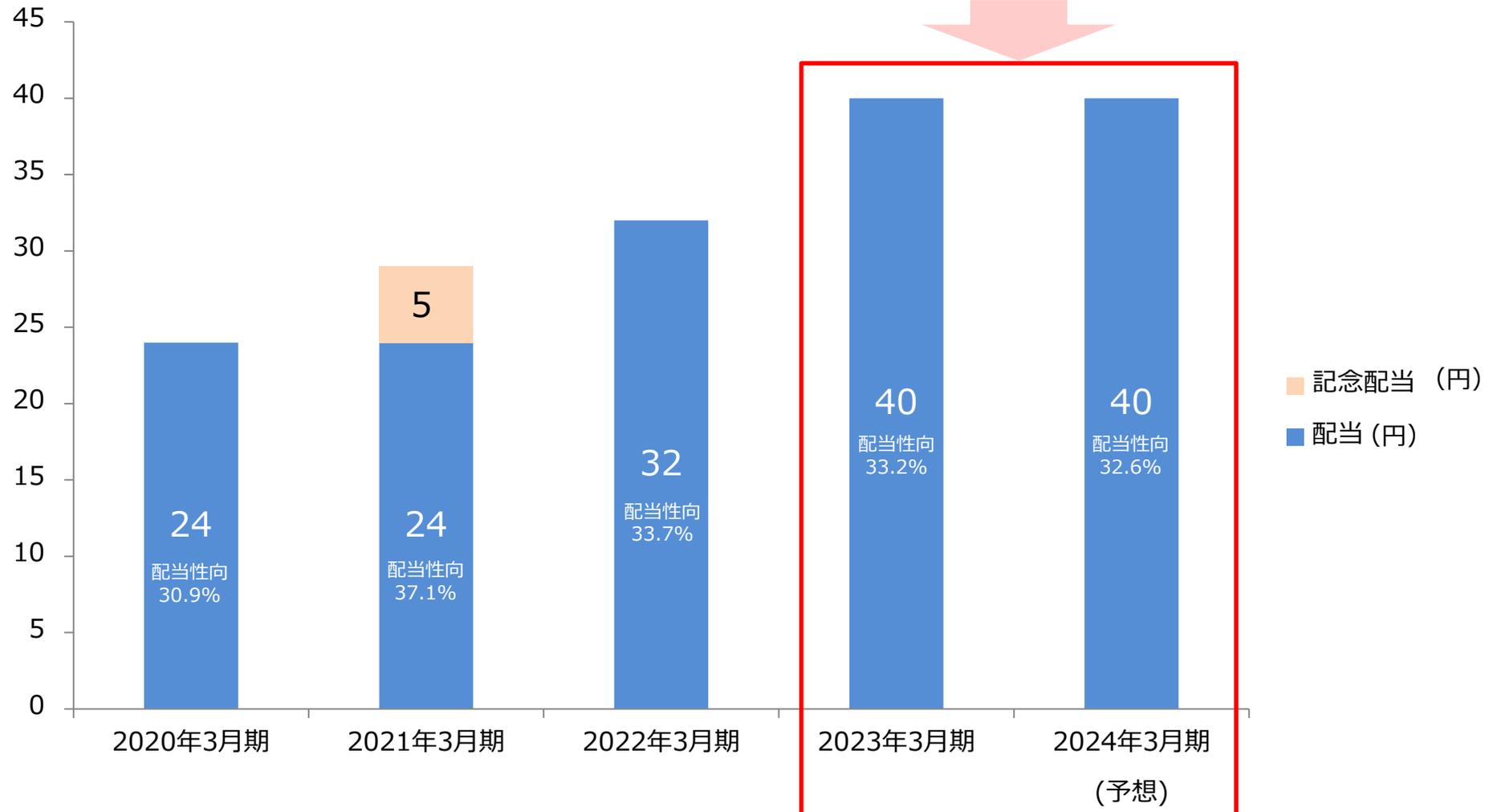
中期経営計画「+transform 2nd Stage」の2年目にあたる次期においても、4つの基本方針「①DXの推進、②既存ビジネス領域の維持・拡大、③社内デジタル基盤の強化、④人材確保と働き方改革」に基づき、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

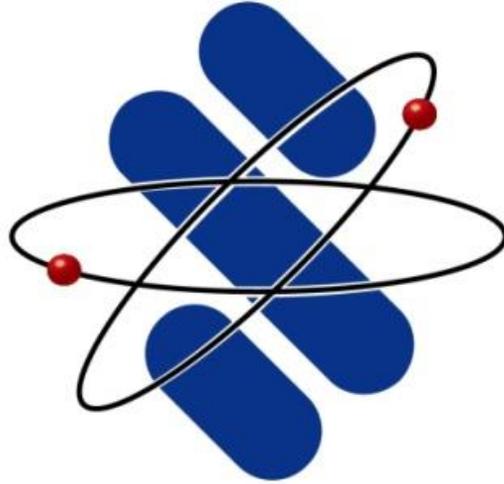
(単位：百万円)

	2023年3月期			2024年3月期		
	実績	前期比増減実績		見通し	前期比増減見通し	
売上高	7,086	+626	+9.7%	7,300	+214	+3.0%
営業利益	764	+152	+24.7%	790	+26	+3.4%
経常利益	776	+154	+24.7%	800	+24	+3.1%
当期純利益	526	+106	+25.4%	536	+9	+1.7%
1株当たり 当期純利益 (円)	120.42	+25.34		122.52	+2.10	

8. 株主還元（配当）

①安定的配当の継続 ②配当性向30%~40%を目標





 **株式会社 昭和システムエンジニアリング**

(注意)

本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断及び判定に基づき算定しております。

従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は予想数値と異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。